

中学3年生サポート

自チーム引退後の練習機会の提供

高校との連絡調整

高校で続ける選手へ働きかけ

強化

競技力向上

小・中学生
高校生の交流

魅力提供の場

長期ブランク
の解消

指導者の交流

目標の明確化

ケガ防止

達成目標

- ①少年団・中体連チーム（選手）の減少に歯止めをかけ、小中学生チーム（選手）を増加させる。
- ②県内の公認指導員を有効活用し、積極的に講習会に派遣し指導、資質の向上を図る。
- ③2028年までに都道府県対抗大会（中学生）、国体（少年男女・成年男女）で入賞する。
- ④2028年までに日本代表選手（カテゴリー・男女問わない）を輩出する。

最新状況（小学生男女別）

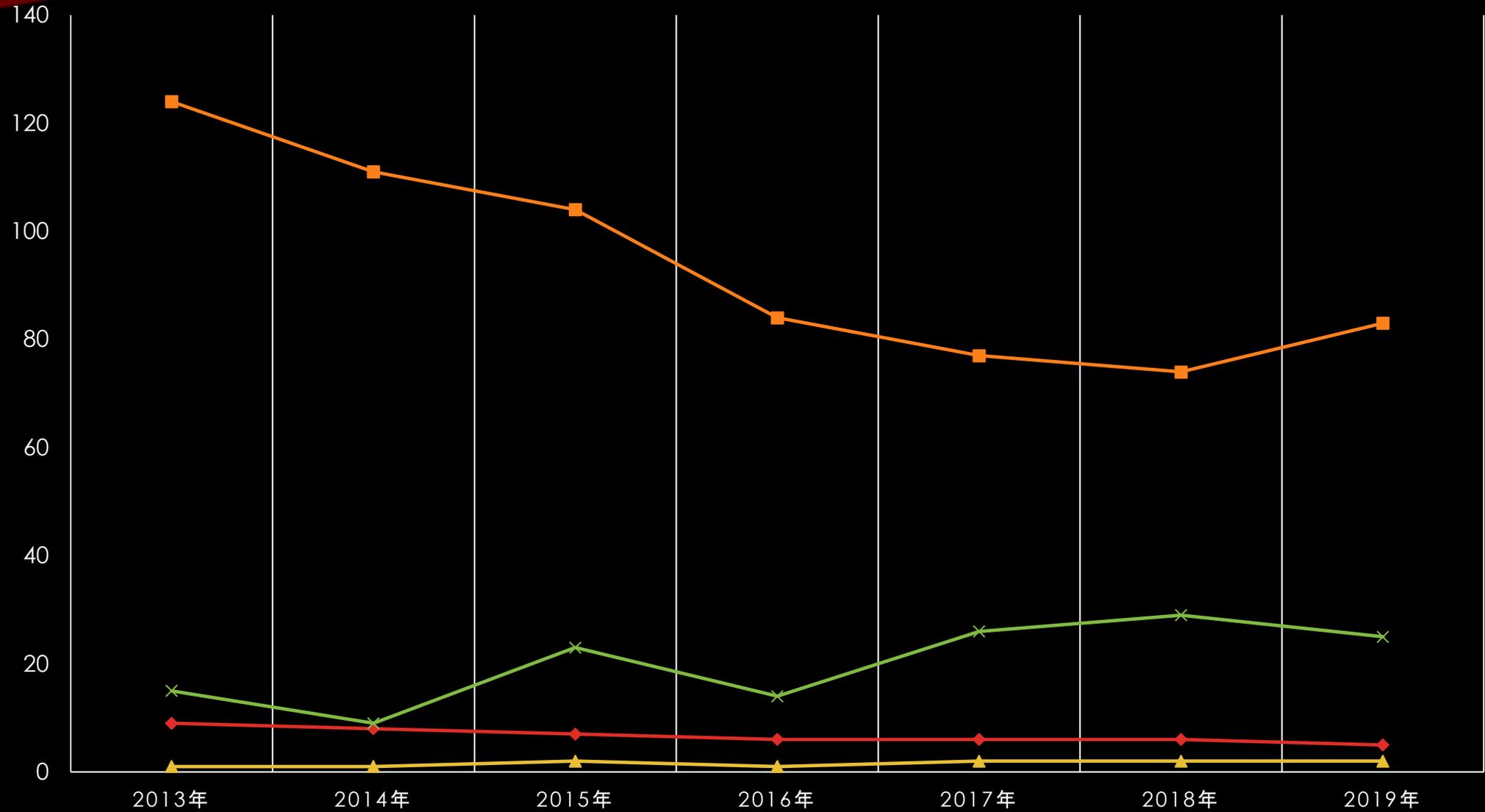
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
プロジェクト		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目		
男子	チーム数	6	5										-1
	選手数	74	83										+7
女子	チーム数	2	3										+1
	選手数	29	25										-4

県協会登録 各年度6月現在

- ・小学生男子は1チーム減、9名増
- ・小学生女子は1チーム増、4名減

小学生 男女別

◆ 男子チーム数 ■ 男子選手数 ▲ 女子チーム数 × 女子選手数



実態（中学生男女別）

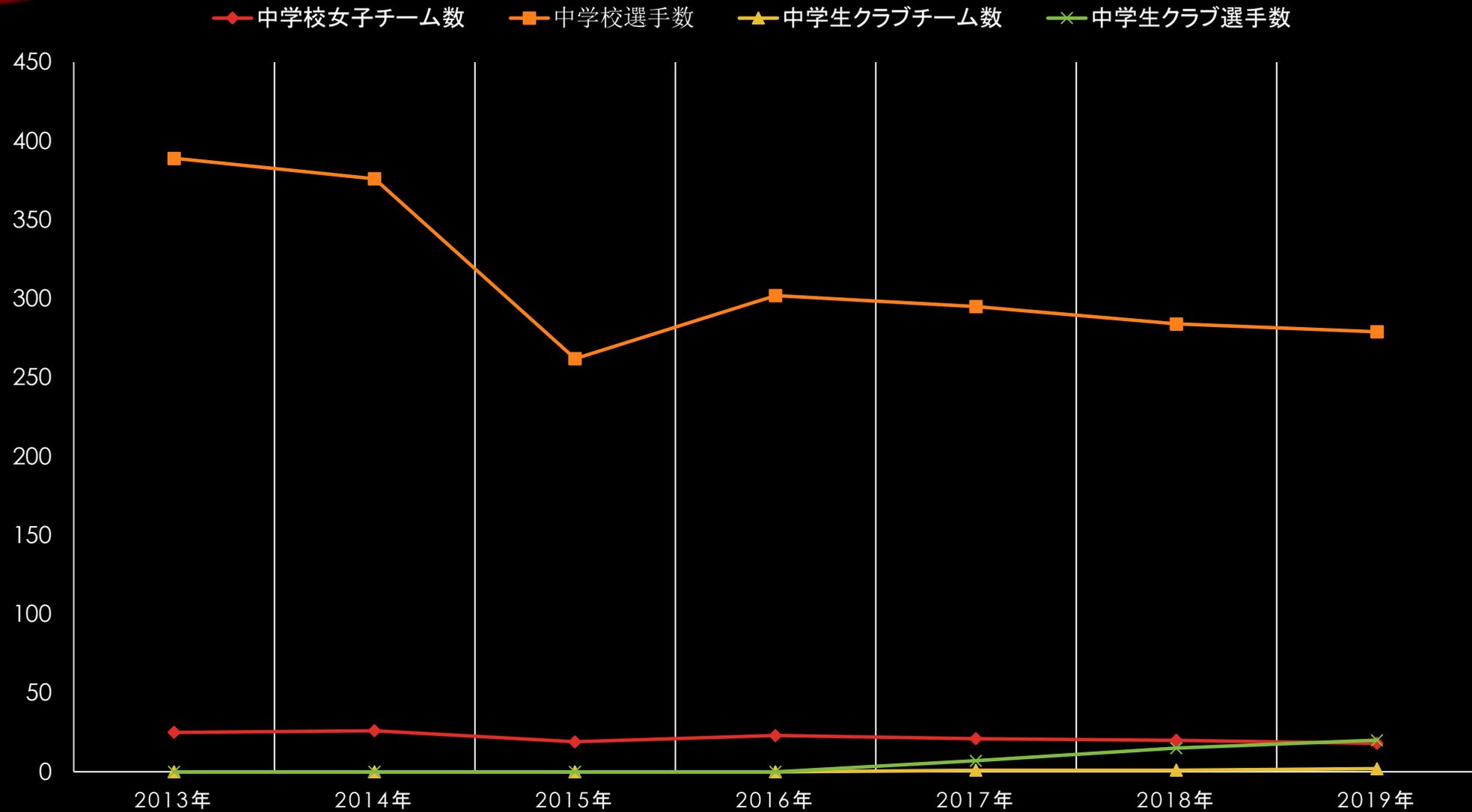
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	推移
プロジェクト		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目		
男子	チーム数(中学校)	1	0										-0
	選手数(中学校)	8	0										-8
女子	チーム数(中学校)	20	18										-2
	選手数(中学校)	284	279										-5
	チーム数(クラブ)	1	2										+1
	選手数(クラブ)	15	20										+5

県協会登録 各年度6月現在

- ・明野中学校男子は休部に入った
- ・中学校女子は2チーム減、5名減
- ・中学生女子は1チーム創部され、8名増加

- ・少子化等で部員が集まらない(少ない部員数)
- ・部員が集まらなければ合同チームか休部(廃部)の方向へ
- ・少子化で全体の生徒数も減っているが、**未経験者の入部が減少している。**
未経験者を取り込むための対策、魅力を伝える具体的な対策が必要である。

中学校女子 中学生女子クラブ



具体的な対策（継続）

- ①小中学生ソフトボールチームのサポート
- ②ジュニア練習会の実施
- ③中学生強化指定選手（選抜チーム）の練習会のサポート
- ④小中学生ソフトボールチームの研修合宿を実施
- ⑤中学3年生のチーム引退後から高校入学までの練習会実施



OITA SOFTBALL DREAM PROJECT

小・中学生チームサポート

校区体験会

2019年度



OITA SOFTBALL DREAM PROJECT

小・中学生チームサポート

ジュニア練習会

- 2019/12/21 竹田市
- 2019/12/22 由布市(雨天中止)
- 2020/ 1/26 大分市
- 2020/ 2/ 2 宇佐市



OITA SOFTBALL DREAM PROJECT

小・中学生チームサポート

夏期研修合宿

2019/8/16-8/18 由布市湯布院町

小学校、特別支援学校 教員授業研究会

2019/8/23 大分市 昭和電工武道スポーツセンターにて

